

鞆の町でゆっくりできるベンチをつくる

自分は将来建築士になりたいと考えている。
そのためにも鞆学で何かを設計してみたいと思って
いた。そんなとき、地域の事業所が「みんながくつろ
げる空間(庭づくり)」のデザインを募集していると知
り、挑戦しようと思い、まずは、ベンチの設計と製作
から始めた。

事業所を利用する人が座るとリラックスできるようなベンチ
作りを考えていきます。

設計と製作のための情報収集

設計を始める前に、事業所の思いを聞くために、インタビューに出かけた。

ベンチの材料は、地域のホテルが使用していた物を再利用することに決めた。

高齢者の人がリラックスできる場所になるように、ベンチの長さや高さなどを工夫した。

地域でゆっくりできるベンチが完成するように、いろいろな人と相談しながらベンチ作りを進めた。

「ゆっくりベンチ」にするための分析

**高齢者の人が座りやすいベンチを目指して製作することに決めた。低すぎるとひざが痛いし，高すぎると座りにくいと思い，完成の高さに気をつけた。
結果，座面の高さを 50cm，幅を 160cmにした。
また，座った時に安定するために土台の板を2枚にし，立ち上がりやすいように手すりの部分は長くした。
色は，事業所の庭の雰囲気に合わせて茶色にした。**

ベンチを利用する人のことを考えて，自分なりに工夫することができた。

「ゆっくりベンチ」の完成

**高齢者の人がゆっくりできるベンチが完成した。
今後、事業所にベンチを運んで多くの人に利用して
もらいたいと思う。**

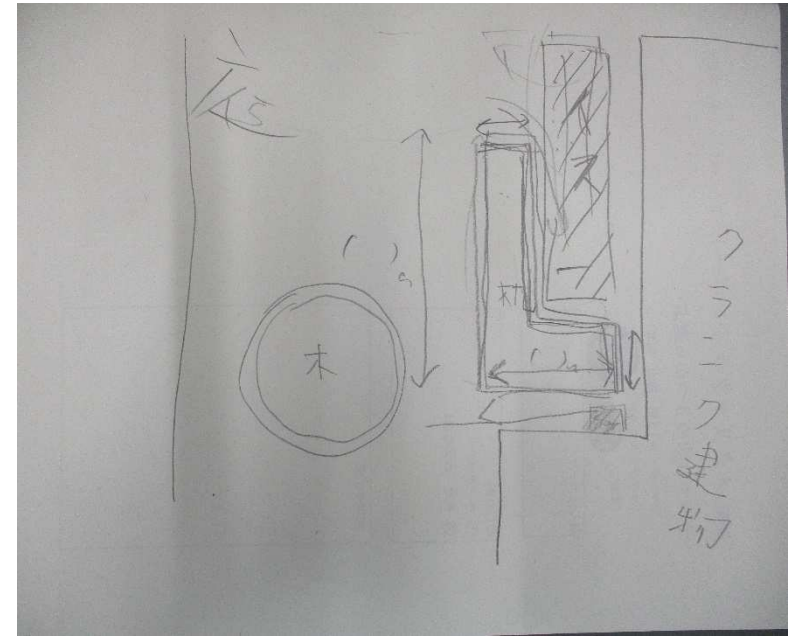
**8年生からは、ベンチに合う机
を製作する予定である。**



完成したベンチを利用した人の感想を聞いて、これからの製作に生かしていきたいと思っている。

さらにくつろげる空間づくりに向けて

8年生からは、自分が製作したベンチに合う机づくりに取り組むことにした。



自分がつくったベンチと机で、より多くの人がかつろぐことができるような空間づくりの設計を始めた。

くつろげる空間に合う机にするための情報収集

自分は、丸い机を製作しようと考えた。しかし、事業所に相談に行くと「今ある庭に合う机にして欲しい」との要望があり、現地調査をした結果、四角い机を製作することにした。



「どんな机にしたらいいのか」相談の連絡をした。相談の結果、事業所の庭に合う四角い机の製作に取りかかることにした。